



**公共交通機関を
ご利用ください**

事前にお酒を飲むことがわかっている場合は、電車やバスなど公共交通機関を利用しましょう。



ハンドルキーパー運動

自動車仲間と飲食店などへ行く場合、お酒を飲まない人「ハンドルキーパー」を決めて、その人が、仲間を自宅まで送り届ける運動です。



**自動車運転代行サービス
があります**

飲酒などの理由で自動車の運転ができなくなった人の代わりに運転して、自動車を目的地（主に依頼者の自宅）に送るサービスです。

いわゆる

二日酔いでの運転も厳禁！

翌日に車を運転する予定があれば、それを考慮した飲酒時間、飲酒量を心がけることが重要です。夜遅くまで飲酒したり、多量に飲酒した場合は、翌朝に体内にアルコールが残っています。車の運転はやめましょう。

未来を奪うその一杯。

あなたの正しい選択が命と未来を守る。



愛知県警察

飲酒運転事故
遺族の言葉

